



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、日程を延期しました。
 【4月10日→8月28日】
 また、開催方法を「会場参加」と「オンライン参加」としました。
 すでにお申込みいただいた方におかれましても、お手数をおかけ
 しますが、再度のお申し込みをお願いいたします。
 (申込URL、QRコードとも変更しておりますのでご注意ください。)

PUBLIC HACK

～もっと私的に自由にまちを使う～



第23回 適塾路地奥サロン

公園や河川、道路など、都市の公共空間活用に向けた規制緩和や公民連携が進み、各地で様々な活用が進んでいます。一方で、そうした空間活用のルール化や「商業空間化」により、ある種の窮屈さや排他性も見え隠れしています。私たちはまちを「使いこなして」いるように見えて、制度やルールに「使われて」いるのではないのでしょうか。本来、都市空間は人々の暮らしに対してもっと自由に寛容だったのではないかと。私たち都市生活者の暮らしを豊かにするために「自由にまちを使う」とは。ご自身の実践を紐解きながらお話いただきます。

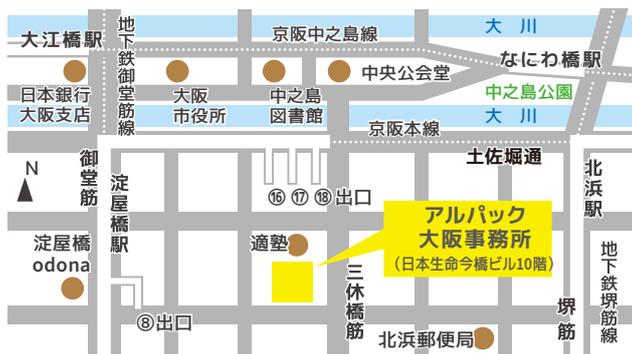
令和2年 (2020年) **8月28日(金)**

18:30～Start **会場参加：定員先着10名
オンライン参加：定員ナシ**

講師 **笹尾 和宏氏** 水辺のまち再生プロジェクト 事務局



1981年大阪生まれ。大阪大学大学院工学研究科ビジネスエンジニアリング専攻、経済学研究科経営学専攻修了。ともに修士。2005年から水辺のまち再生プロジェクトに参画し、大阪市内の河岸空間や橋の上、河川水域を活用したイベントを数多く実施。近年は、水辺をはじめ路上や公園、公開空地などの公共空間に視野を広げ、「自由使用」の視点にたった生活目線の実践・提案を行う。2007年大手建設会社に入社、不動産開発・コンサルティングに従事。2015～2018年に出向、エリアマネジメントに従事。2019年には育児のため休職。2017年よりNPO法人とつながるちから研究所研究員。地域の担い手育成のための調査・研究、演習を行う。共著書に『あたらしい「路上」のつくり方ー実践者に聞く屋外公共空間の活用ノウハウ』(DU BOOKS)。



会場: **アルパック大阪事務所 大会議室**

※18時以降はビル北側の通用口からお入りください。

申込方法 弊社ホームページ若しくは下記URLの申込フォームから**8/21(金)**までにお申し込み下さい。右QRコードよりフォームのURL取得可能です。
<http://urx3.nu/Xu8D>



※お申込み出来ない場合は、①氏名②所属③電話番号④メールアドレスを明記した上、rojikusalon.arpak@gmail.comまでメールして下さい。



21世紀に入り、地域を取り巻く課題はより複雑化、高度化しており、単純なハードとソフトの融合というツールだけでは解決できない状況となっています。
 アルパックでは、今一度、多方面で活躍されている実践者や研究

者の方々による具体的な活動や事業から「まちづくり」を見つめ直し、再定義し、「21世紀型の持続可能なまちづくり」のあり方等について、大阪事務所横の適塾のように「教えあい、学びあう」活発な意見交換を行いたいと考えています。